

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	5年間(2015年5月22日～2020年5月21日)	
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。	
主投資対象	米ドル・コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)」(以下「エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	ブラジル・リアル・コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)」(以下「エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
	通貨セレクト・コース	イ. ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ミレニアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)」(以下「エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)」といいます。)の受益証券(円建) ロ. ダイワ・マネーストック・マザーファンドの受益証券
運用方法	米ドル・コース	①主として、エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)の受益証券を通じて、安定的な配当と今後の増配が期待できる世界の株式への投資と株式オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティ・アルファ・ファンド(米ドル・クラス)では、原資産通貨(※)売り/米ドル買いの為替取引を活用して、米ドルへの投資成果の獲得をめざします。 ※原資産通貨とは、保有資産の表示通貨をいいます。(以下、各コース同じ。)
	ブラジル・リアル・コース	①主として、エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)の受益証券を通じて、安定的な配当と今後の増配が期待できる世界の株式への投資と株式オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティ・アルファ・ファンド(ブラジル・リアル・クラス)では、原資産通貨売り/ブラジル・リアル買いの為替取引を活用して、ブラジル・リアルへの投資成果の獲得をめざします。
	通貨セレクト・コース	①主として、エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)の受益証券を通じて、安定的な配当と今後の増配が期待できる世界の株式への投資と株式オプション取引を組み合わせたカバードコール戦略を構築するとともに、為替取引を行ない、信託財産の成長をめざします。 ②当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③エクイティ・アルファ・ファンド(通貨セレクト・クラス)では、原資産通貨売り/選定通貨(※)買いの為替取引を活用して、選定通貨への投資成果の獲得をめざします。 ※当ファンドにおいて、選定通貨とは、投資対象とする外国投資信託の投資顧問会社を選定した複数の通貨をいいます。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)

米ドル・コース
ブラジル・リアル・コース
通貨セレクト・コース

運用報告書(全体版)

第30期	(決算日	2017年12月21日)
第31期	(決算日	2018年1月22日)
第32期	(決算日	2018年2月21日)
第33期	(決算日	2018年3月22日)
第34期	(決算日	2018年4月23日)
第35期	(決算日	2018年5月21日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「通貨選択型ダイワ/ミレニアセット・グローバル好配当株α(毎月分配型)」は、このたび、第35期の決算を行ないました。

ここに、第30期～第35期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<5681>
<5682>
<5683>

米ドル・コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、米ドルベース)		公社 組比率	債 入 率	投資信託 受証券 組比率	純資 産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%		%		%		百万円
6期末 (2015年12月21日)	8,838	60	△ 4.4	8,989	△ 3.9		0.1	98.3	4,895
7期末 (2016年1月21日)	7,781	60	△ 11.3	8,188	△ 8.9		0.1	98.0	4,310
8期末 (2016年2月22日)	7,689	60	△ 0.4	8,492	3.7		0.1	98.0	4,135
9期末 (2016年3月22日)	7,862	60	3.0	9,138	7.6		0.0	98.0	4,184
10期末 (2016年4月21日)	7,779	60	△ 0.3	9,445	3.4		0.0	98.0	4,111
11期末 (2016年5月23日)	7,574	60	△ 1.9	9,134	△ 3.3		0.1	98.6	3,982
12期末 (2016年6月21日)	7,207	60	△ 4.1	9,319	2.0		0.0	98.8	3,518
13期末 (2016年7月21日)	7,563	60	5.8	9,614	3.2		0.0	96.4	3,430
14期末 (2016年8月22日)	7,078	60	△ 5.6	9,807	2.0		0.0	98.0	2,975
15期末 (2016年9月21日)	7,088	60	1.0	9,664	△ 1.5		0.0	97.9	2,820
16期末 (2016年10月21日)	7,224	60	2.8	9,704	0.4		0.0	98.5	2,793
17期末 (2016年11月21日)	7,662	60	6.9	9,606	△ 1.0		0.1	97.5	2,860
18期末 (2016年12月21日)	8,363	40	9.7	9,951	3.6		0.0	95.2	2,869
19期末 (2017年1月23日)	8,147	40	△ 2.1	10,125	1.7		0.0	97.6	2,564
20期末 (2017年2月21日)	8,089	40	△ 0.2	10,477	3.5		0.0	99.3	2,351
21期末 (2017年3月21日)	8,116	40	0.8	10,657	1.7		0.0	98.5	2,251
22期末 (2017年4月21日)	7,742	40	△ 4.1	10,599	△ 0.5		0.1	99.2	1,976
23期末 (2017年5月22日)	8,041	40	4.4	10,931	3.1		0.0	98.1	1,944
24期末 (2017年6月21日)	8,144	40	1.8	11,113	1.7		0.0	98.6	1,816
25期末 (2017年7月21日)	8,237	40	1.6	11,408	2.7		0.0	98.1	1,724
26期末 (2017年8月21日)	7,910	40	△ 3.5	11,263	△ 1.3		—	97.9	1,632
27期末 (2017年9月21日)	8,262	40	5.0	11,700	3.9		—	98.8	1,584
28期末 (2017年10月23日)	8,534	40	3.8	11,920	1.9		—	98.3	1,452
29期末 (2017年11月21日)	8,443	40	△ 0.6	11,962	0.3		—	98.6	1,348
30期末 (2017年12月21日)	8,598	40	2.3	12,282	2.7		—	98.6	1,251
31期末 (2018年1月22日)	8,595	40	0.4	13,004	5.9		—	98.5	1,086
32期末 (2018年2月21日)	7,973	40	△ 6.8	12,556	△ 3.4		—	98.3	997
33期末 (2018年3月22日)	7,830	40	△ 1.3	12,514	△ 0.3		—	98.2	965
34期末 (2018年4月23日)	7,806	40	0.2	12,449	△ 0.5		—	98.8	906
35期末 (2018年5月21日)	8,143	40	4.8	12,564	0.9		—	98.7	947

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

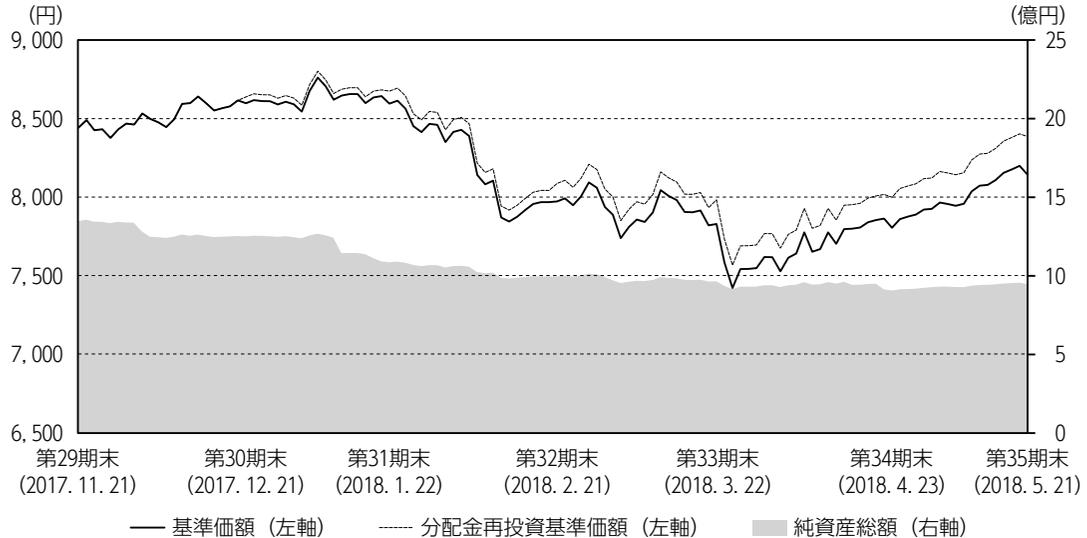
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第30期首：8,443円

第35期末：8,143円（既払分配金240円）

騰落率：△0.7%（分配金再投資ベース）

基準価額の変動要因

世界の株式市況が堅調に推移したことや、株式のカバードコール戦略においてオプションプレミアム（※）を確保したことなどはプラス要因でしたが、米ドルが対円で下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は小幅に下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※オプションプレミアムとは、オプションの買い手が売り手に支払う対価をいいます。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 入 率 組 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
第30期	(期首) 2017年11月21日	円	%			%	%
	11月末	8,443	—	11,962	—	—	98.6
	(期末) 2017年12月21日	8,468	0.3	12,130	1.4	—	97.7
第31期	(期首) 2017年12月21日	8,638	2.3	12,282	2.7	—	98.6
	12月末	8,598	—	12,282	—	—	98.6
	(期末) 2018年1月22日	8,591	△ 0.1	12,376	0.8	—	99.0
第32期	(期首) 2018年1月22日	8,635	0.4	13,004	5.9	—	98.5
	1月末	8,595	—	13,004	—	—	98.5
	(期末) 2018年2月21日	8,351	△ 2.8	13,061	0.4	—	98.6
第33期	(期首) 2018年2月21日	8,013	△ 6.8	12,556	△ 3.4	—	98.3
	2月末	7,973	—	12,556	—	—	98.3
	(期末) 2018年3月22日	8,061	1.1	12,660	0.8	0.0	98.2
第34期	(期首) 2018年3月22日	7,870	△ 1.3	12,514	△ 0.3	—	98.2
	3月末	7,830	—	12,514	—	—	98.2
	(期末) 2018年4月23日	7,620	△ 2.7	12,252	△ 2.1	—	98.1
第35期	(期首) 2018年4月23日	7,846	0.2	12,449	△ 0.5	—	98.8
	4月末	7,806	—	12,449	—	—	98.8
	(期末) 2018年5月21日	7,922	1.5	12,387	△ 0.5	—	98.4
		8,183	4.8	12,564	0.9	—	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 11. 22 ~ 2018. 5. 21)

世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、米国の税制改革法案成立への期待や堅調な経済指標の発表などが支援材料となり、第30期首から2018年1月下旬にかけて上昇しました。その後、米国の雇用統計が市場予想を上回り米国金利が上昇したことで、市場のリスク回避姿勢が強まり、2月中旬にかけて調整しました。第35期末にかけては、米国の利上げペースや米中の貿易摩擦をめぐる動向などに左右されながら、一進一退の推移となりました。

為替相場

米ドルは対円で下落しました。

米国の税制改革法案成立への期待などから上昇する局面も見られましたが、米国長期金利の上昇を受けて株価が下落する中で市場のリスク回避姿勢が強まったことや、米中の貿易摩擦への懸念などが米ドル対円相場の下落要因となりました。

短期金利市況

米国では2017年12月および2018年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを1.00~1.25%から1.50~1.75%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」**当ファンド**

今後も、「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）」（以下「エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）」といいます。）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行なってまいります。また、株主還元積極的に企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPS（1株当たり利益）やROE（株主資本利益率）の向上が期待できる銘柄

柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨（※）売り／米ドル買いの為替取引を行ないます。

※原資産通貨とは、保有資産の表示通貨をいいます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 11. 22 ~ 2018. 5. 21)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ・グループに運用の指図にかかる権限を委託しております。

個別銘柄では、パフォーマンスが相対的に良好であった MASTERCARD（米国、情報技術）や BOEING（米国、資本財・サービス）などがプラス要因となりました。一方で、パフォーマンスが相対的に軟調であった GUANGZHOU AUTOMOBILE（中国、一般消費財・サービス）や BROADCOM（米国、情報技術）などがマイナス要因となりました。

カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしました。

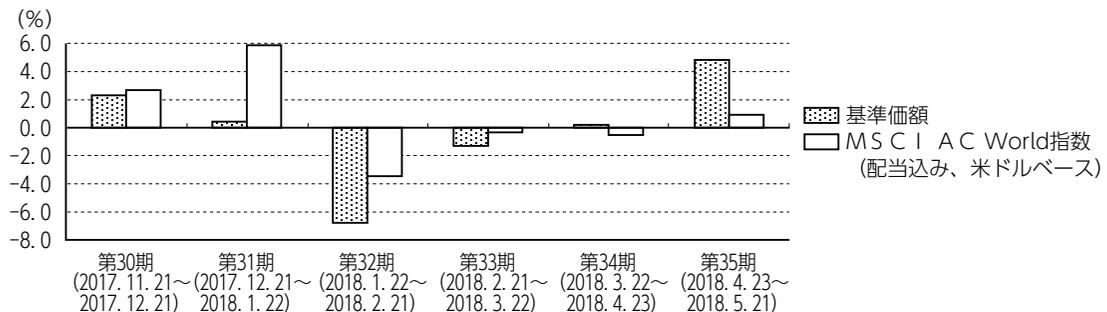
また、原資産通貨売り／米ドル買いの為替取引を行ないました。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第30期から第35期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ40円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	2017年11月22日 ～2017年12月21日	2017年12月22日 ～2018年1月22日	2018年1月23日 ～2018年2月21日	2018年2月22日 ～2018年3月22日	2018年3月23日 ～2018年4月23日	2018年4月24日 ～2018年5月21日
当期分配金（税込み）（円）	40	40	40	40	40	40
対基準価額比率（%）	0.46	0.46	0.50	0.51	0.51	0.49
当期の収益（円）	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額（円）	383	407	434	457	474	496

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	70.40円	64.71円	66.79円	62.47円	57.56円	62.08円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	15.51	16.25	16.71	17.34	18.03	21.07
(d) 分配準備積立金	337.35	367.01	391.26	417.43	439.21	453.74
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	423.26	447.98	474.77	497.25	514.81	536.89
(f) 分配金	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00	40.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	383.26	407.98	434.77	457.25	474.81	496.89

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティ・アルファ・ファンド（米ドル・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行なってまいります。また、株主還元に積極的な企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPSやROEの向上が期待できる銘柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨売り／米ドル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第35期 (2017. 11. 22～2018. 5. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	52円	0.631%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は8,163円です。
（投信会社）	(15)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(35)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	52	0.635	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	719.406	55,447	4,925.69	393,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	—	—	2,991	3,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

第30期～第35期							
買付				売付			
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND USD CLASS (ケイマン諸島)	4,925.69	393,000	79

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第30期～第35期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第35期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND USD CLASS	12,182.889	935,658	98.7

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第29期末	第35期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	4,980	1,989	1,994

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年5月21日現在

項目	第35期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	935,658	97.9
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	1,994	0.2
コール・ローン等、その他	17,993	1.9
投資信託財産総額	955,646	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）米ドル・コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年12月21日)、(2018年1月22日)、(2018年2月21日)、(2018年3月22日)、(2018年4月23日)、(2018年5月21日)現在

項 目	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末
(A) 資産	1,260,853,565円	1,164,011,526円	1,013,496,058円	970,956,030円	984,751,017円	960,646,042円
コール・ローン等	24,945,968	52,000,875	15,796,530	20,987,925	16,983,249	12,993,502
投資信託受益証券（評価額）	1,233,912,577	1,070,015,631	979,704,707	947,973,284	895,773,146	935,658,117
ダイワ・マネースtock・マザーファンド（評価額）	1,995,020	1,995,020	1,994,821	1,994,821	1,994,622	1,994,423
未収入金	—	40,000,000	16,000,000	—	70,000,000	10,000,000
(B) 負債	9,750,663	77,533,761	16,489,993	5,953,747	77,849,505	13,066,637
未払金	—	20,000,000	8,000,000	—	35,000,000	5,000,000
未払収益分配金	5,820,278	5,056,414	5,002,212	4,929,748	4,647,385	4,654,858
未払解約金	2,568,300	51,105,894	2,382,300	—	37,112,041	2,455,200
未払信託報酬	1,353,491	1,354,266	1,081,435	993,588	1,052,840	913,245
その他未払費用	8,594	17,187	24,046	30,411	37,239	43,334
(C) 純資産総額（A－B）	1,251,102,902	1,086,477,765	997,006,065	965,002,283	906,901,512	947,579,405
元本	1,455,069,603	1,264,103,646	1,250,553,164	1,232,437,046	1,161,846,394	1,163,714,649
次期繰越損益金	△ 203,966,701	△ 177,625,881	△ 253,547,099	△ 267,434,763	△ 254,944,882	△ 216,135,244
(D) 受益権総口数	1,455,069,603口	1,264,103,646口	1,250,553,164口	1,232,437,046口	1,161,846,394口	1,163,714,649口
1万口当り基準価額（C／D）	8,598円	8,595円	7,973円	7,830円	7,806円	8,143円

*第29期末における元本額は1,596,718,869円、当作成期間（第30期～第35期）中における追加設定元本額は18,888,720円、同解約元本額は451,892,940円です。

*第35期末の計算口数当りの純資産額は8,143円です。

*第35期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は216,135,244円です。

■損益の状況

第30期 自2017年11月22日 至2017年12月21日 第32期 自2018年1月23日 至2018年2月21日 第34期 自2018年3月23日 至2018年4月23日
 第31期 自2017年12月22日 至2018年1月22日 第33期 自2018年2月22日 至2018年3月22日 第35期 自2018年4月24日 至2018年5月21日

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(A) 配当等収益	10,736,784円	9,543,032円	9,441,666円	8,699,364円	7,748,174円	7,376,107円
受取配当金	10,737,930	9,543,882	9,442,287	8,700,044	7,749,046	7,376,451
受取利息	22	1	—	3	—	—
支払利息	△ 1,168	△ 851	△ 621	△ 683	△ 872	△ 344
(B) 有価証券売買損益	18,947,427	△ 3,550,922	△ 81,174,725	△ 20,330,104	△ 4,868,230	37,359,007
売買益	19,298,562	791,807	627,566	64,836	376,789	37,474,358
売買損	△ 351,135	△ 4,342,729	△ 81,802,291	△ 20,394,940	△ 5,245,019	△ 115,351
(C) 信託報酬等	△ 1,362,085	△ 1,362,859	△ 1,088,294	△ 999,953	△ 1,059,792	△ 919,780
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	28,322,126	4,629,251	△ 72,821,353	△ 12,630,693	1,820,152	43,815,334
(E) 前期繰越損益金	△ 204,827,682	△ 158,077,587	△ 156,622,683	△ 230,701,545	△ 233,673,692	△ 235,306,741
(F) 追加信託差損益金	△ 21,640,867	△ 19,121,131	△ 19,100,851	△ 19,172,777	△ 18,443,957	△ 19,988,979
(配当等相当額)	(2,257,285)	(2,054,813)	(2,090,145)	(2,137,678)	(2,095,762)	(2,452,482)
(売買損益相当額)	(△ 23,898,152)	(△ 21,175,944)	(△ 21,190,996)	(△ 21,310,455)	(△ 20,539,719)	(△ 22,441,461)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 198,146,423	△ 172,569,467	△ 248,544,887	△ 262,505,015	△ 250,297,497	△ 211,480,386
(H) 収益分配金	△ 5,820,278	△ 5,056,414	△ 5,002,212	△ 4,929,748	△ 4,647,385	△ 4,654,858
次期繰越損益金（G＋H）	△ 203,966,701	△ 177,625,881	△ 253,547,099	△ 267,434,763	△ 254,944,882	△ 216,135,244
追加信託差損益金	△ 21,640,867	△ 19,121,131	△ 19,100,851	△ 19,172,777	△ 18,443,957	△ 19,988,979
(配当等相当額)	(2,257,285)	(2,054,813)	(2,090,145)	(2,137,678)	(2,095,762)	(2,452,482)
(売買損益相当額)	(△ 23,898,152)	(△ 21,175,944)	(△ 21,190,996)	(△ 21,310,455)	(△ 20,539,719)	(△ 22,441,461)
分配準備積立金	53,511,101	49,518,113	52,281,227	54,215,730	53,070,819	55,372,378
繰越損益金	△ 235,836,935	△ 208,022,863	△ 286,727,475	△ 302,477,716	△ 289,571,744	△ 251,518,643

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	10,243,923円	8,180,084円	8,353,299円	7,699,316円	6,688,281円	7,224,392円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,257,285	2,054,813	2,090,145	2,137,678	2,095,762	2,452,482
(d) 分配準備積立金	49,087,456	46,394,443	48,930,140	51,446,162	51,029,923	52,802,844
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	61,588,664	56,629,340	59,373,584	61,283,156	59,813,966	62,479,718
(f) 分配金	5,820,278	5,056,414	5,002,212	4,929,748	4,647,385	4,654,858
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	55,768,386	51,572,926	54,371,372	56,353,408	55,166,581	57,824,860
(h) 受益権総口数	1,455,069,603口	1,264,103,646口	1,250,553,164口	1,232,437,046口	1,161,846,394口	1,163,714,649口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ

1 万 口 当 り 分 配 金	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	40円	40円	40円	40円	40円	40円
(単 価)	(8,598円)	(8,595円)	(7,973円)	(7,830円)	(7,806円)	(8,143円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

ブラジル・レアル・コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・レアル 為替レート		公社債 組入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
6期末 (2015年12月21日)	円	円	%			円	%	%	%	百万円
6期末 (2015年12月21日)	7,047	125	△ 8.0	8,989	△ 3.9	30.43	△ 7.6	0.1	98.0	10,068
7期末 (2016年1月21日)	5,858	125	△ 15.1	8,188	△ 8.9	28.64	△ 5.9	0.1	97.7	8,350
8期末 (2016年2月22日)	5,851	125	2.0	8,492	3.7	28.05	△ 2.1	0.1	98.0	8,288
9期末 (2016年3月22日)	6,671	125	16.2	9,138	7.6	30.93	10.3	0.0	97.8	9,481
10期末 (2016年4月21日)	6,683	125	2.1	9,445	3.4	31.09	0.5	0.0	97.9	9,425
11期末 (2016年5月23日)	6,488	125	△ 1.0	9,134	△ 3.3	31.19	0.3	0.1	98.8	8,970
12期末 (2016年6月21日)	6,458	125	1.5	9,319	2.0	30.59	△ 1.9	0.0	99.4	8,378
13期末 (2016年7月21日)	7,022	125	10.7	9,614	3.2	32.91	7.6	0.0	98.5	8,518
14期末 (2016年8月22日)	6,596	125	△ 4.3	9,807	2.0	31.40	△ 4.6	0.0	98.4	7,553
15期末 (2016年9月21日)	6,552	125	1.2	9,664	△ 1.5	31.22	△ 0.6	0.0	98.5	7,185
16期末 (2016年10月21日)	6,833	125	6.2	9,704	0.4	33.14	6.1	0.0	98.1	7,183
17期末 (2016年11月21日)	6,763	125	0.8	9,606	△ 1.0	32.76	△ 1.1	0.1	99.2	6,710
18期末 (2016年12月21日)	7,475	80	11.7	9,951	3.6	35.20	7.4	0.0	97.5	7,101
19期末 (2017年1月23日)	7,681	80	3.8	10,125	1.7	35.89	2.0	0.0	97.8	6,461
20期末 (2017年2月21日)	7,860	80	3.4	10,477	3.5	36.73	2.3	0.0	98.9	6,039
21期末 (2017年3月21日)	7,879	80	1.3	10,657	1.7	36.57	△ 0.4	0.0	97.5	5,629
22期末 (2017年4月21日)	7,450	80	△ 4.4	10,599	△ 0.5	34.72	△ 5.1	0.1	99.4	4,763
23期末 (2017年5月22日)	7,395	80	0.3	10,931	3.1	34.26	△ 1.3	0.0	99.3	4,357
24期末 (2017年6月21日)	7,462	80	2.0	11,113	1.7	33.47	△ 2.3	0.0	98.7	4,035
25期末 (2017年7月21日)	7,960	80	7.7	11,408	2.7	35.89	7.2	0.0	97.9	3,867
26期末 (2017年8月21日)	7,561	80	△ 4.0	11,263	△ 1.3	34.75	△ 3.2	—	98.3	3,538
27期末 (2017年9月21日)	7,997	80	6.8	11,700	3.9	35.90	3.3	—	98.3	3,445
28期末 (2017年10月23日)	8,085	80	2.1	11,920	1.9	35.66	△ 0.7	—	98.8	3,347
29期末 (2017年11月21日)	7,825	80	△ 2.2	11,962	0.3	34.58	△ 3.0	—	98.2	3,201
30期末 (2017年12月21日)	7,872	80	1.6	12,282	2.7	34.35	△ 0.7	—	98.2	3,036
31期末 (2018年1月22日)	8,049	80	3.3	13,004	5.9	34.64	0.8	—	98.8	3,044
32期末 (2018年2月21日)	7,354	80	△ 7.6	12,556	△ 3.4	33.05	△ 4.6	—	98.2	2,725
33期末 (2018年3月22日)	7,104	80	△ 2.3	12,514	△ 0.3	32.27	△ 2.4	—	98.3	2,615
34期末 (2018年4月23日)	6,817	80	△ 2.9	12,449	△ 0.5	31.59	△ 2.1	—	98.7	2,469
35期末 (2018年5月21日)	6,452	80	△ 4.2	12,564	0.9	29.72	△ 5.9	—	98.6	2,263

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 為替レートは、計算日における対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートを採用しています。

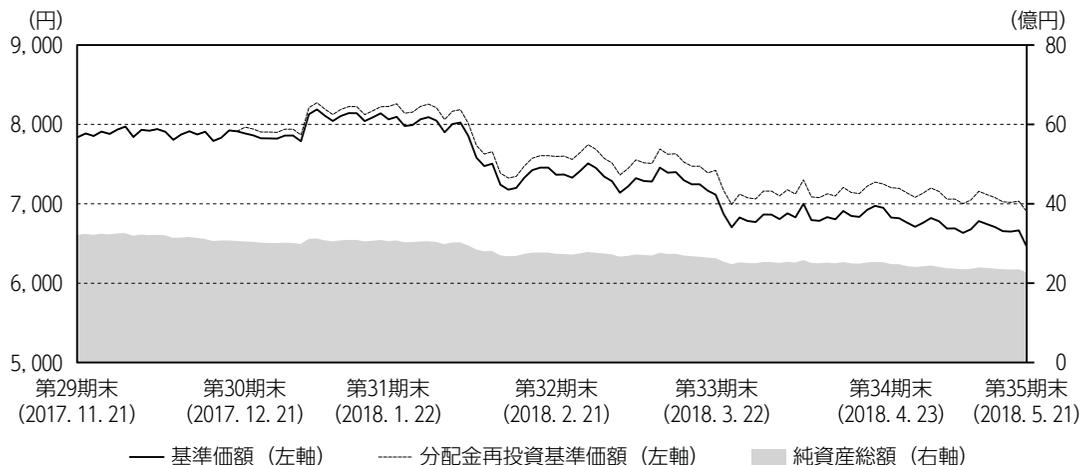
(注5) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第30期首：7,825円

第35期末：6,452円（既払分配金480円）

騰落率：△11.9%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界の株式市況が堅調に推移したことや、株式のカバードコール戦略においてオプションプレミアム（※1）を確保したこと、原資産通貨（※2）売り／ブラジル・リアル買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）などはプラス要因でしたが、ブラジル・リアルが対円で下落したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※1 オプションプレミアムとは、オプションの買い手が売り手に支払う対価をいいます。

※2 原資産通貨とは、保有資産の表示通貨をいいます。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		ブラジル・レアル 為替レート		公社債 組 入 率	投資信託 受益証券 組入比率
			騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
第30期	(期首) 2017年11月21日	円	%		%	円	%	%	%
	11月末	7,825	—	11,962	—	34.58	—	—	98.2
	(期末) 2017年12月21日	7,959	1.7	12,130	1.4	34.53	△ 0.1	—	98.6
第31期	(期首) 2017年12月21日	7,952	1.6	12,282	2.7	34.35	△ 0.7	—	98.2
	12月末	7,872	—	12,282	—	34.35	—	—	98.2
	(期末) 2018年1月22日	7,846	△ 0.3	12,376	0.8	34.07	△ 0.8	—	99.2
第32期	(期首) 2018年1月22日	8,129	3.3	13,004	5.9	34.64	0.8	—	98.8
	1月末	8,049	—	13,004	—	34.64	—	—	98.8
	(期末) 2018年2月21日	7,887	△ 2.0	13,061	0.4	34.20	△ 1.3	—	99.0
第33期	(期首) 2018年2月21日	7,434	△ 7.6	12,556	△ 3.4	33.05	△ 4.6	—	98.2
	2月末	7,354	—	12,556	—	33.05	—	—	98.2
	(期末) 2018年3月22日	7,440	1.2	12,660	0.8	33.02	△ 0.1	0.0	98.5
第34期	(期首) 2018年3月22日	7,184	△ 2.3	12,514	△ 0.3	32.27	△ 2.4	—	98.3
	3月末	7,104	—	12,514	—	32.27	—	—	98.3
	(期末) 2018年4月23日	6,856	△ 3.5	12,252	△ 2.1	32.13	△ 0.4	—	98.4
第35期	(期首) 2018年4月23日	6,897	△ 2.9	12,449	△ 0.5	31.59	△ 2.1	—	98.7
	4月末	6,817	—	12,449	—	31.59	—	—	98.7
	(期末) 2018年5月21日	6,751	△ 1.0	12,387	△ 0.5	31.43	△ 0.5	—	98.6
		6,532	△ 4.2	12,564	0.9	29.72	△ 5.9	—	98.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 11. 22 ~ 2018. 5. 21)

■世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、米国の税制改革法案成立への期待や堅調な経済指標の発表などが支援材料となり、第30期首から2018年1月下旬にかけて上昇しました。その後、米国の雇用統計が市場予想を上回り米国金利が上昇したことで、市場のリスク回避姿勢が強まり、2月中旬にかけて調整しました。第35期末にかけては、米国の利上げペースや米中の貿易摩擦をめぐる動向などに左右されながら、一進一退の推移となりました。

■為替相場

ブラジル・リアルは対円で下落しました。

米国長期金利の上昇を受けて株価が下落する中で市場のリスク回避姿勢が強まったことや米中の貿易摩擦への懸念、米国金利の上昇を受けた新興国からの資金流出が懸念されたことなどが、レアルの対円相場の下落要因となりました。

■短期金利市況

ブラジル中央銀行が継続的に利下げを実施したことなどから、ブラジルの短期金利は低下基調で推移しました。

米国では2017年12月および2018年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを1.00~1.25%から1.50~1.75%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」（以下「エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）」といいます。）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着

目した運用を行なってまいります。また、株主還元積極的に積極的な企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPS（1株当たり利益）やROE（株主資本利益率）の向上が期待できる銘柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

(2017. 11. 22 ~ 2018. 5. 21)

■当ファンド

当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）とダイワ・マネースtock・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメント・グループに運用の指図にかかる権限を委託しております。

個別銘柄では、パフォーマンスが相対的に良好であったMASTERCARD（米国、情報技術）やBOEING（米国、資本財・サービス）などがプラス要因となりました。一方で、パフォーマンスが相対的に軟調であったGUANGZHOU AUTOMOBILE（中国、一般消費財・サービス）やBROADCOM（米国、情報技術）などがマイナス要因となりました。

カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしました。

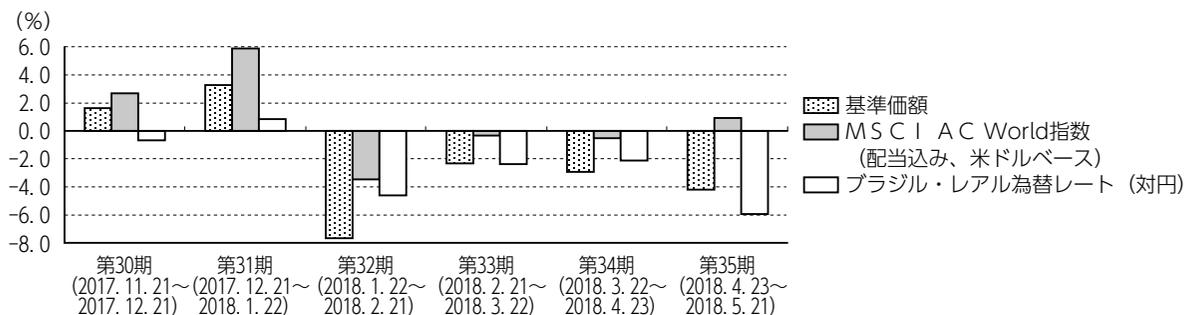
また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。
参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第30期から第35期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ80円といたしました。
収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	2017年11月22日 ～2017年12月21日	2017年12月22日 ～2018年1月22日	2018年1月23日 ～2018年2月21日	2018年2月22日 ～2018年3月22日	2018年3月23日 ～2018年4月23日	2018年4月24日 ～2018年5月21日
当期分配金（税込み）（円）	80	80	80	80	80	80
対基準価額比率（%）	1.01	0.98	1.08	1.11	1.16	1.22
当期の収益（円）	80	80	80	80	78	70
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	1	9
翌期繰越分配対象額（円）	679	693	707	717	715	706

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	95.24円	93.80円	93.98円	89.14円	78.21円	70.92円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	60.01	61.90	63.05	73.55	74.78	75.97
(d) 分配準備積立金	604.70	618.05	630.75	634.73	642.65	639.67
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	759.96	773.77	787.79	797.43	795.65	786.57
(f) 分配金	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00	80.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	679.96	693.77	707.79	717.43	715.65	706.57

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティ・アルファ・ファンド（ブラジル・リアル・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行なってまいります。また、株主還元積極的に企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPSやROEの向上が期待できる銘柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨売り／ブラジル・リアル買いの為替取引を行ないません。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないません。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第35期 (2017. 11. 22～2018. 5. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	47円	0.632%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,395円です。
（投信会社）	(14)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(32)	(0.429)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	47	0.635	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	3,794.185	251,556	9,662.602	647,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。
 (注2) 金額は受渡し代金。
 (注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	—	—	9,970	10,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

第30期～第35期							
買付				売付			
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	617.864	40,000	64	MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND BRL CLASS (ケイマン諸島)	9,662.602	647,000	66

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第30期～第35期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第35期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND BRL CLASS	38,247.507	2,232,086	98.6

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第29期末	第35期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	12,948	2,978	2,986

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年5月21日現在

項目	第35期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	2,232,086	97.0
ダイワ・マネーストック・マザーファンド	2,986	0.1
コール・ローン等、その他	65,402	2.9
投資信託財産総額	2,300,475	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）ブラジル・リアル・コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年12月21日)、(2018年1月22日)、(2018年2月21日)、(2018年3月22日)、(2018年4月23日)、(2018年5月21日)現在

項 目	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末
(A) 資産	3,136,509,576円	3,078,331,158円	2,793,743,373円	2,664,173,529円	2,508,204,916円	2,312,475,015円
コール・ローン等	110,235,606	65,762,604	63,584,101	89,519,293	67,560,508	53,402,540
投資信託受益証券（評価額）	2,983,286,918	3,009,581,502	2,677,172,519	2,571,667,482	2,437,657,952	2,232,086,318
ダイワ・マネーストック・マザーファンド（評価額）	2,987,052	2,987,052	2,986,754	2,986,754	2,986,456	2,986,158
未収入金	40,000,000	—	49,999,999	—	—	23,999,999
(B) 負債	99,940,350	33,702,755	68,624,470	48,671,339	38,790,381	49,147,237
未払金	20,000,000	—	25,000,000	—	—	12,000,000
未払収益分配金	30,859,968	30,261,916	29,645,045	29,452,080	28,978,326	28,065,039
未払解約金	45,751,608	—	10,904,352	16,406,382	6,901,000	6,636,800
未払信託報酬	3,307,763	3,398,241	3,013,338	2,733,599	2,813,580	2,332,138
その他未払費用	21,011	42,598	61,735	79,278	97,475	113,260
(C) 純資産総額（A－B）	3,036,569,226	3,044,628,403	2,725,118,903	2,615,502,190	2,469,414,535	2,263,327,778
元本	3,857,496,029	3,782,739,530	3,705,630,713	3,681,510,072	3,622,290,872	3,508,129,915
次期繰越損益金	△ 820,926,803	△ 738,111,127	△ 980,511,810	△ 1,066,007,882	△ 1,152,876,337	△ 1,244,802,137
(D) 受益権総口数	3,857,496,029口	3,782,739,530口	3,705,630,713口	3,681,510,072口	3,622,290,872口	3,508,129,915口
1万口当り基準価額（C/D）	7,872円	8,049円	7,354円	7,104円	6,817円	6,452円

*第29期末における元本額は4,091,817,254円、当作成期間（第30期～第35期）中における追加設定元本額は96,569,996円、同解約元本額は680,257,335円です。

*第35期末の計算口数当りの純資産額は6,452円です。

*第35期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,244,802,137円です。

■損益の状況

第30期 自2017年11月22日 至2017年12月21日 第32期 自2018年1月23日 至2018年2月21日 第34期 自2018年3月23日 至2018年4月23日
 第31期 自2017年12月22日 至2018年1月22日 第33期 自2018年2月22日 至2018年3月22日 第35期 自2018年4月24日 至2018年5月21日

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(A) 配当等収益	39,235,303円	36,733,599円	37,861,688円	35,570,258円	31,163,812円	27,228,947円
受取配当金	39,237,597	36,735,690	37,863,213	35,572,050	31,165,749	27,229,681
受取利息	9	4	4	1	1	—
支払利息	△ 2,303	△ 2,095	△ 1,529	△ 1,793	△ 1,938	△ 734
(B) 有価証券売買損益	13,123,089	63,869,768	△ 262,520,027	△ 95,270,192	△ 103,364,325	△ 125,074,211
売買益	14,428,114	64,381,758	3,003,998	1,229,163	2,138,398	766,422
売買損	△ 1,305,025	△ 511,990	△ 265,524,025	△ 96,499,355	△ 105,502,723	△ 125,840,633
(C) 信託報酬等	△ 3,328,774	△ 3,419,828	△ 3,032,475	△ 2,751,142	△ 2,832,177	△ 2,348,875
(D) 当期損益金（A+B+C）	49,029,618	97,183,539	△ 227,690,814	△ 62,451,076	△ 75,032,690	△ 100,194,139
(E) 前期繰越損益金	△ 663,650,839	△ 631,038,740	△ 551,645,299	△ 791,247,005	△ 867,277,850	△ 938,932,589
(F) 追加信託差損益金	△ 175,445,614	△ 173,994,010	△ 171,530,652	△ 182,857,721	△ 181,587,471	△ 177,610,370
(配当等相当額)	(23,149,823)	(23,417,768)	(23,365,609)	(27,077,611)	(27,089,799)	(26,653,287)
(売買損益相当額)	(△ 198,595,437)	(△ 197,411,778)	(△ 194,896,261)	(△ 209,935,332)	(△ 208,677,270)	(△ 204,263,657)
(G) 合計（D+E+F）	△ 790,066,835	△ 707,849,211	△ 950,866,765	△ 1,036,555,802	△ 1,123,898,011	△ 1,216,737,098
(H) 収益分配金	△ 30,859,968	△ 30,261,916	△ 29,645,045	△ 29,452,080	△ 28,978,326	△ 28,065,039
次期繰越損益金（G+H）	△ 820,926,803	△ 738,111,127	△ 980,511,810	△ 1,066,007,882	△ 1,152,876,337	△ 1,244,802,137
追加信託差損益金	△ 175,445,614	△ 173,994,010	△ 171,530,652	△ 182,857,721	△ 181,587,471	△ 177,610,370
(配当等相当額)	(23,149,823)	(23,417,768)	(23,365,609)	(27,077,611)	(27,089,799)	(26,653,287)
(売買損益相当額)	(△ 198,595,437)	(△ 197,411,778)	(△ 194,896,261)	(△ 209,935,332)	(△ 208,677,270)	(△ 204,263,657)
分配準備積立金	239,145,563	239,017,706	238,917,425	237,046,867	232,139,722	221,221,484
繰越損益金	△ 884,626,752	△ 803,134,823	△ 1,047,898,583	△ 1,120,197,028	△ 1,203,428,588	△ 1,288,413,251

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	36,740,234円	35,484,872円	34,829,101円	32,818,973円	28,331,478円	24,880,005円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	23,149,823	23,417,768	23,365,609	27,077,611	27,089,799	26,653,287
(d) 分配準備積立金	233,265,297	233,794,750	233,733,369	233,679,974	232,786,570	224,406,518
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	293,155,354	292,697,390	291,928,079	293,576,558	288,207,847	275,939,810
(f) 分配金	30,859,968	30,261,916	29,645,045	29,452,080	28,978,326	28,065,039
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	262,295,386	262,435,474	262,283,034	264,124,478	259,229,521	247,874,771
(h) 受益権総口数	3,857,496,029口	3,782,739,530口	3,705,630,713口	3,681,510,072口	3,622,290,872口	3,508,129,915口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
		80円	80円	80円	80円	80円
(単 価)	(7,872円)	(8,049円)	(7,354円)	(7,104円)	(6,817円)	(6,452円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

通貨セレクト・コース

最近30期の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC World指数 (配当込み、米ドルベース)		公社 組比	債 入 率	投資信託 受益証券 組入比率	純資 産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	(参考指数)	期 騰 落 率				
	円	円	%		%		%		百万円
6期末 (2015年12月21日)	7,567	110	△ 7.7	8,989	△ 3.9		0.1	98.1	3,001
7期末 (2016年1月21日)	6,248	110	△ 16.0	8,188	△ 8.9		0.1	98.0	2,459
8期末 (2016年2月22日)	6,313	110	△ 2.8	8,492	△ 3.7		0.1	97.9	2,420
9期末 (2016年3月22日)	6,713	110	△ 8.1	9,138	△ 7.6		0.0	97.7	2,574
10期末 (2016年4月21日)	6,685	110	△ 1.2	9,445	△ 3.4		0.0	97.6	2,562
11期末 (2016年5月23日)	6,270	110	△ 4.6	9,134	△ 3.3		0.1	97.8	2,327
12期末 (2016年6月21日)	6,052	110	△ 1.7	9,319	△ 2.0		0.0	98.6	2,177
13期末 (2016年7月21日)	6,358	110	△ 6.9	9,614	△ 3.2		0.0	95.3	2,194
14期末 (2016年8月22日)	5,971	110	△ 4.4	9,807	△ 2.0		0.1	98.1	1,851
15期末 (2016年9月21日)	5,836	110	△ 0.4	9,664	△ 1.5		0.0	97.8	1,647
16期末 (2016年10月21日)	5,967	110	△ 4.1	9,704	△ 0.4		0.1	98.8	1,613
17期末 (2016年11月21日)	5,905	110	△ 0.8	9,606	△ 1.0		0.1	96.2	1,499
18期末 (2016年12月21日)	6,453	70	△ 10.5	9,951	△ 3.6		0.0	97.7	1,495
19期末 (2017年1月23日)	6,314	70	△ 1.1	10,125	△ 1.7		0.0	97.6	1,423
20期末 (2017年2月21日)	6,410	70	△ 2.6	10,477	△ 3.5		0.0	98.6	1,406
21期末 (2017年3月21日)	6,486	70	△ 2.3	10,657	△ 1.7		0.0	97.7	1,347
22期末 (2017年4月21日)	6,179	70	△ 3.7	10,599	△ 0.5		0.2	99.0	1,191
23期末 (2017年5月22日)	6,362	70	△ 4.1	10,931	△ 3.1		0.0	99.1	1,151
24期末 (2017年6月21日)	6,428	70	△ 2.1	11,113	△ 1.7		0.0	97.7	1,127
25期末 (2017年7月21日)	6,559	70	△ 3.1	11,408	△ 2.7		0.0	97.0	1,099
26期末 (2017年8月21日)	6,270	70	△ 3.3	11,263	△ 1.3		—	98.1	1,030
27期末 (2017年9月21日)	6,615	70	△ 6.6	11,700	△ 3.9		—	98.2	1,054
28期末 (2017年10月23日)	6,629	70	△ 1.3	11,920	△ 1.9		—	98.7	1,010
29期末 (2017年11月21日)	6,411	70	△ 2.2	11,962	△ 0.3		—	97.9	995
30期末 (2017年12月21日)	6,579	70	△ 3.7	12,282	△ 2.7		—	96.0	952
31期末 (2018年1月22日)	6,690	70	△ 2.8	13,004	△ 5.9		—	98.3	936
32期末 (2018年2月21日)	6,167	70	△ 6.8	12,556	△ 3.4		—	98.2	864
33期末 (2018年3月22日)	5,968	70	△ 2.1	12,514	△ 0.3		—	98.7	802
34期末 (2018年4月23日)	5,814	70	△ 1.4	12,449	△ 0.5		—	98.5	764
35期末 (2018年5月21日)	5,730	70	△ 0.2	12,564	△ 0.9		—	98.5	748

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(注3) 海外の指数は、基準価額の反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

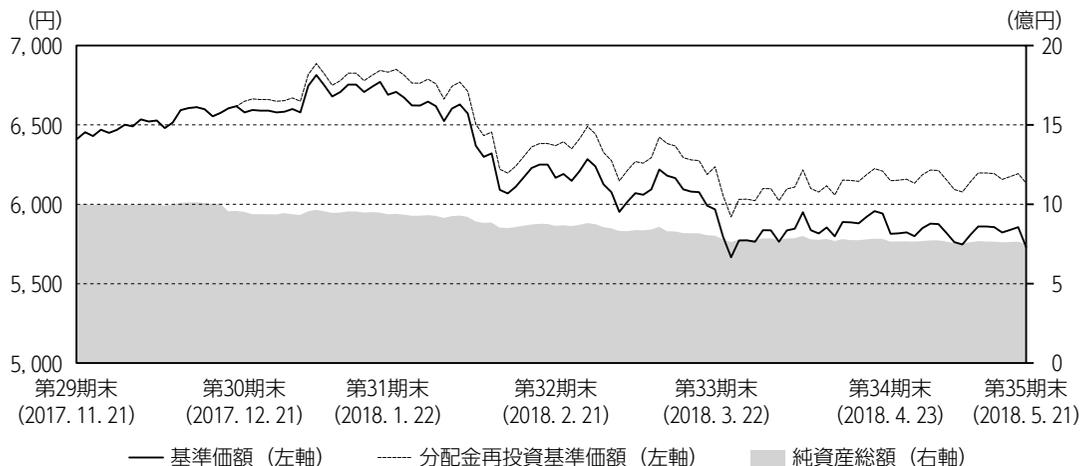
(注4) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまが利用するコースにより異なります。また、分配金の課税条件は、ファンドの購入価額により異なります。

基準価額・騰落率

第30期首：6,411円

第35期末：5,730円（既払分配金420円）

騰落率：△4.3%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

世界の株式市況が堅調に推移したことや、株式のカバードコール戦略においてオプションプレミアム（※1）を確保したこと、原資産通貨（※2）売り／選定通貨（※3）買いの為替取引によるプレミアム（金利差相当分の収益）などはプラス要因でしたが、選定通貨が対円でおおむね下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

※1 オプションプレミアムとは、オプションの買い手が売り手に支払う対価をいいます。

※2 原資産通貨とは、保有資産の表示通貨をいいます。

※3 選定通貨とは、通貨の選定方針により、為替取引の対象通貨として選定された通貨をいいます。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）通貨セレクト・コース

	年 月 日	基 準 価 額		MSCI AC World 指数 (配当込み、米ドルベース)		公 社 債 入 率 組 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
			騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
第30期	(期首) 2017年11月21日	円	%			%	%
	11月末	6,411	—	11,962	—	—	97.9
	(期末) 2017年12月21日	6,501	1.4	12,130	1.4	—	97.2
第31期	(期首) 2017年12月21日	6,649	3.7	12,282	2.7	—	96.0
	12月末	6,579	—	12,282	—	—	96.0
	(期末) 2018年1月22日	6,600	0.3	12,376	0.8	—	97.9
第32期	(期首) 2018年1月22日	6,760	2.8	13,004	5.9	—	98.3
	1月末	6,690	—	13,004	—	—	98.3
	(期末) 2018年2月21日	6,524	△ 2.5	13,061	0.4	—	98.2
第33期	(期首) 2018年2月21日	6,237	△ 6.8	12,556	△ 3.4	—	98.2
	2月末	6,167	—	12,556	—	—	98.2
	(期末) 2018年3月22日	6,239	1.2	12,660	0.8	0.0	98.1
第34期	(期首) 2018年3月22日	6,038	△ 2.1	12,514	△ 0.3	—	98.7
	3月末	5,968	—	12,514	—	—	98.7
	(期末) 2018年4月23日	5,837	△ 2.2	12,252	△ 2.1	—	98.6
第35期	(期首) 2018年4月23日	5,884	△ 1.4	12,449	△ 0.5	—	98.5
	4月末	5,814	—	12,449	—	—	98.5
	(期末) 2018年5月21日	5,850	0.6	12,387	△ 0.5	—	98.4
		5,800	△ 0.2	12,564	0.9	—	98.5

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2017. 11. 22 ~ 2018. 5. 21)

世界株式市況

世界株式市況は上昇しました。

世界株式市況は、米国の税制改革法案成立への期待や堅調な経済指標の発表などが支援材料となり、第30期首から2018年1月下旬にかけて上昇しました。その後、米国の雇用統計が市場予想を上回り米国金利が上昇したことで、市場のリスク回避姿勢が強まり、2月中旬にかけて調整しました。第35期末にかけては、米国の利上げペースや米中の貿易摩擦をめぐる動向などに左右されながら、一進一退の推移となりました。

為替相場

選定通貨は対円でおおむね下落しました。

第30期首から2018年1月末にかけては、各国の材料などに左右されつつ、選定通貨は対円でまちな動きとなりました。2月に入ると、米国金利の上昇などを背景に株価が急落する中、市場のリスク回避姿勢が強まり、選定通貨は対円でおおむね下落しました。4月以降も、米国金利の上昇や米ドル高を背景とした新興国からの資金流出懸念から、選定通貨は対円でおおむね下落しました。

当作成期間における選定通貨の値動きは、インド・ルピー、インドネシア・ルピア、メキシコ・ペソ、ロシア・ルーブル、トルコ・リラ、ブラジル・レアルは対円で下落しました。一方で、中国・人民元は対円で上昇しました。

短期金利市況

選定通貨の短期金利は、高い経済成長率やインフレ率を背景に米ドルの短期金利をおおむね上回って推移しました。

米国では2017年12月および2018年3月にそれぞれ利上げを実施し、政策金利の誘導目標レンジを1.00~1.25%から1.50~1.75%に引き上げました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

■当ファンド

今後も、「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）」（以下「エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）」といいます。）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行なってまいります。また、株主還元には積極的な企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPS（1株当たり利益）やROE（株主資本利益率）の向上が期待できる銘柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行なう方針です。

ポートフォリオについて

（2017. 11. 22 ～ 2018. 5. 21）

■当ファンド

当ファンドは、エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドへ投資するファンド・オブ・ファンズです。エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合は信託財産の純資産総額の95%程度以上とすることをめざしました。

■エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツ・グループに運用の指図にかかる権限を委託しております。

個別銘柄では、パフォーマンスが相対的に良好であった MASTERCARD（米国、情報技術）や BOEING（米国、資本財・サービス）などがプラス要因となりました。一方で、パフォーマンス

が相対的に軟調であった GUANGZHOU AUTOMOBILE（中国、一般消費財・サービス）や BROADCOM（米国、情報技術）などがマイナス要因となりました。

カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしました。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンド

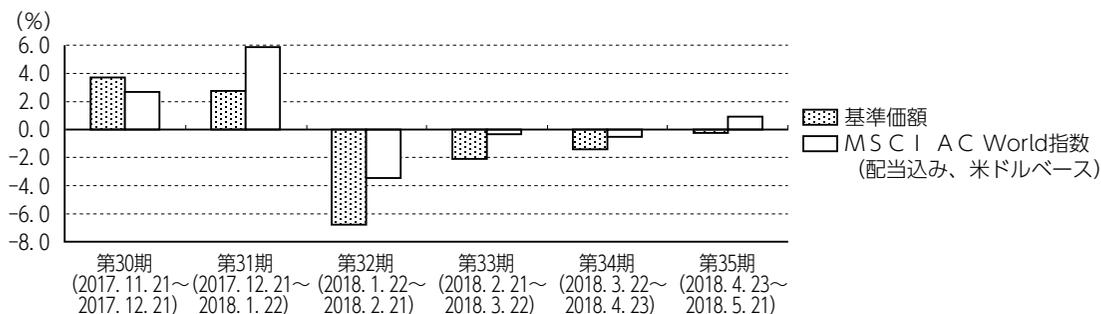
流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。

参考指数は世界株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第30期から第35期の1万口当り分配金（税込み）はそれぞれ70円といたしました。
 収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
	2017年11月22日 ～2017年12月21日	2017年12月22日 ～2018年1月22日	2018年1月23日 ～2018年2月21日	2018年2月22日 ～2018年3月22日	2018年3月23日 ～2018年4月23日	2018年4月24日 ～2018年5月21日
当期分配金（税込み）（円）	70	70	70	70	70	70
対基準価額比率（％）	1.05	1.04	1.12	1.16	1.19	1.21
当期の収益（円）	70	70	70	70	70	69
当期の収益以外（円）	—	—	—	—	—	0
翌期繰越分配対象額（円）	325	341	354	362	364	363

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	90.38円	86.06円	83.09円	77.81円	71.54円	69.37円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
(c) 収益調整金	17.11	20.09	20.26	20.51	20.77	21.08
(d) 分配準備積立金	288.03	305.44	321.33	334.19	341.74	342.98
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	395.53	411.60	424.70	432.51	434.06	433.43
(f) 分配金	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00	70.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	325.53	341.60	354.70	362.51	364.06	363.43

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

今後も、エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）とダイワ・マネーストック・マザーファンドに投資します。また、エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。

■エクイティ・アルファ・ファンド（通貨セレクト・クラス）

今後も、配当成長、フリーキャッシュフロー、株価バリュエーション、企業の財務体質などに着目した運用を行なってまいります。また、株主還元積極的に積極的な企業へ注目が集まる中、配当とともに自社株買いを通じてEPSやROEの向上が期待できる銘柄にも注目していきます。カバードコール戦略においては、株価の動きやボラティリティの変化に合わせてポートフォリオを構築し、オプションプレミアムの確保をめざしてまいります。

また、原資産通貨売り／選定通貨買いの為替取引を行ないます。

■ダイワ・マネーストック・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第30期～第35期 (2017. 11. 22～2018. 5. 21)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	39円	0.631%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,232円です。
（投信会社）	(12)	(0.187)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(27)	(0.428)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(1)	(0.016)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	40	0.634	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	買付		売付	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	1,224.075	71,617	3,549.703	211,000

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

決算期	第30期～第35期			
	設定		解約	
	□数	金額	□数	金額
	千口	千円	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	—	—	1,994	2,000

(注) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

第30期～第35期							
買付				売付			
銘柄	□数	金額	平均単価	銘柄	□数	金額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND CURRENCY SELECT CLASS (ケイマン諸島)	3,549.703	211,000	59

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間（第30期～第35期）中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	第35期末		
	□数	評価額	比率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) MIRAE ASSET GLOBAL HIGH DIVIDEND EQUITY ALPHA FUND CURRENCY SELECT CLASS	13,609.486	736,980	98.5

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種類	第29期末	第35期末	
	□数	□数	評価額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	3,685	1,691	1,695

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2018年5月21日現在

項目	第35期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	736,980	97.2
ダイワ・マネースtock・マザーファンド	1,695	0.2
コール・ローン等、その他	19,406	2.6
投資信託財産総額	758,083	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

通貨選択型ダイワ/ミレーアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2017年12月21日)、(2018年1月22日)、(2018年2月21日)、(2018年3月22日)、(2018年4月23日)、(2018年5月21日) 現在

項目	第30期末	第31期末	第32期末	第33期末	第34期末	第35期末
(A) 資産	1,034,170,793円	966,492,376円	874,944,830円	812,459,720円	774,790,776円	758,083,414円
コール・ローン等	82,379,044	24,079,988	25,046,625	19,300,604	20,047,225	19,406,685
投資信託受益証券 (評価額)	914,095,436	920,716,075	848,202,060	791,462,971	753,047,575	736,980,922
ダイワ・マネーストック・マザーファンド (評価額)	1,696,314	1,696,314	1,696,145	1,696,145	1,695,976	1,695,807
未収入金	35,999,999	19,999,999	—	—	—	—
(B) 負債	81,510,998	29,546,202	10,768,450	10,286,168	10,110,447	9,924,030
未払金	18,000,000	10,000,000	—	—	—	—
未払収益分配金	10,136,260	9,803,194	9,808,431	9,408,644	9,206,471	9,139,527
未払解約金	52,323,701	8,673,176	—	—	—	—
未払信託報酬	1,044,416	1,056,506	940,731	852,730	873,603	749,140
その他未払費用	6,621	13,326	19,288	24,794	30,373	35,363
(C) 純資産総額 (A - B)	952,659,795	936,946,174	864,176,380	802,173,552	764,680,329	748,159,384
元本	1,448,037,220	1,400,456,306	1,401,204,458	1,344,092,139	1,315,210,251	1,305,646,849
次期繰越損益金	△ 495,377,425	△ 463,510,132	△ 537,028,078	△ 541,918,587	△ 550,529,922	△ 557,487,465
(D) 受益権総口数	1,448,037,220口	1,400,456,306口	1,401,204,458口	1,344,092,139口	1,315,210,251口	1,305,646,849口
1万口当り基準価額 (C/D)	6,579円	6,690円	6,167円	5,968円	5,814円	5,730円

*第29期末における元本額は1,553,415,323円、当作成期間 (第30期～第35期) 中における追加設定元本額は19,631,544円、同解約元本額は267,400,018円です。

*第35期末の計算口数当りの純資産額は5,730円です。

*第35期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は557,487,465円です。

■損益の状況

第30期 自2017年11月22日 至2017年12月21日 第32期 自2018年1月23日 至2018年2月21日 第34期 自2018年3月23日 至2018年4月23日
 第31期 自2017年12月22日 至2018年1月22日 第33期 自2018年2月22日 至2018年3月22日 第35期 自2018年4月24日 至2018年5月21日

項目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(A) 配当等収益	13,486,624円	12,558,122円	12,590,532円	11,317,105円	10,289,195円	9,811,782円
受取配当金	13,487,545	12,559,328	12,591,137	11,317,770	10,289,726	9,811,996
受取利息	3	4	—	1	—	—
支払利息	△ 924	△ 1,210	△ 605	△ 666	△ 531	△ 214
(B) 有価証券売買損益	22,055,789	13,897,701	△ 75,105,285	△ 27,829,644	△ 20,458,794	△ 10,878,494
売買益	22,722,357	13,928,518	29	599,021	426,659	53,414
売買損	△ 666,568	△ 30,817	△ 75,105,314	△ 28,428,665	△ 20,885,453	△ 10,931,908
(C) 信託報酬等	△ 1,051,037	△ 1,063,211	△ 946,693	△ 858,236	△ 879,326	△ 754,404
(D) 当期損益金 (A + B + C)	34,491,376	25,397,612	△ 63,461,446	△ 17,370,775	△ 11,048,925	△ 1,821,116
(E) 前期繰越損益金	△ 469,078,627	△ 425,958,742	△ 410,367,995	△ 463,590,731	△ 479,469,784	△ 495,638,697
(F) 追加信託差損益金	△ 50,653,914	△ 53,140,808	△ 53,390,206	△ 51,548,437	△ 50,804,742	△ 50,888,125
(配当等相当額)	(2,478,767)	(2,814,381)	(2,840,112)	(2,756,906)	(2,731,890)	(2,752,996)
(売買損益相当額)	(△ 53,132,681)	(△ 55,955,189)	(△ 56,230,318)	(△ 54,305,343)	(△ 53,536,632)	(△ 53,641,121)
(G) 合計 (D + E + F)	△ 485,241,165	△ 453,706,938	△ 527,219,647	△ 532,509,943	△ 541,323,451	△ 548,347,938
(H) 収益分配金	△ 10,136,260	△ 9,803,194	△ 9,808,431	△ 9,408,644	△ 9,206,471	△ 9,139,527
次期繰越損益金 (G + H)	△ 495,377,425	△ 463,510,132	△ 537,028,078	△ 541,918,587	△ 550,529,922	△ 557,487,465
追加信託差損益金	△ 50,653,914	△ 53,140,808	△ 53,390,206	△ 51,548,437	△ 50,804,742	△ 50,888,125
(配当等相当額)	(2,478,767)	(2,814,381)	(2,840,112)	(2,756,906)	(2,731,890)	(2,752,996)
(売買損益相当額)	(△ 53,132,681)	(△ 55,955,189)	(△ 56,230,318)	(△ 54,305,343)	(△ 53,536,632)	(△ 53,641,121)
分配準備積立金	44,660,351	45,026,081	46,861,280	45,968,992	45,150,465	44,699,064
繰越損益金	△ 489,383,862	△ 455,395,405	△ 530,499,152	△ 536,339,142	△ 544,875,645	△ 551,298,404

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は34ページの「収益分配金の計算過程 (総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
(a) 経費控除後の配当等収益	13,087,717円	12,053,334円	11,643,776円	10,458,791円	9,409,782円	9,057,342円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収益調整金	2,478,767	2,814,381	2,840,112	2,756,906	2,731,890	2,752,996
(d) 分配準備積立金	41,708,894	42,775,941	45,025,935	44,918,845	44,947,154	44,781,249
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	57,275,378	57,643,656	59,509,823	58,134,542	57,088,826	56,591,587
(f) 分配金	10,136,260	9,803,194	9,808,431	9,408,644	9,206,471	9,139,527
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	47,139,118	47,840,462	49,701,392	48,725,898	47,882,355	47,452,060
(h) 受益権総口数	1,448,037,220□	1,400,456,306□	1,401,204,458□	1,344,092,139□	1,315,210,251□	1,305,646,849□

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ						
1 万 口 当 り 分 配 金	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期	第35期
		70円	70円	70円	70円	70円
(単 価)	(6,579円)	(6,690円)	(6,167円)	(5,968円)	(5,814円)	(5,730円)

●<分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、上記()内の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・
グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド
米ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型） 米ドル・コース／ブラジル・リアル・コース／通貨セレクト・コース）はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーミレーアセット・グローバル・ハイ・ディヴィデンド・エクイティ・アルファ・ファンド 米ドル・クラス／ブラジル・リアル・クラス／通貨セレクト・クラス」に投資しておりますが、以下の内容は一部を除きすべてのクラスを合算しております。

（注）2018年5月21日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2017年10月31日

資産

投資資産の評価額（簿価 \$40, 301, 140）	\$	46, 343, 126
現金		1, 366
外国為替先渡契約による評価益		72, 453
未収：		
売却済みの投資		299, 554
配当		21, 315
カウンターパーティへの預託金		940, 000
未収変動証拠金		3, 485, 325
前払受託会社報酬		3, 204
資産合計		51, 166, 343

負債

外国為替先渡契約による評価損		920, 621
売建てオプションの評価額（受取プレミアム \$362, 588）		469, 349
保管会社に対する支払		376
未払：		
償還済み受益証券		132, 007
保管会社報酬		70, 803
専門家報酬		45, 194
運用会社報酬		24, 857

会計および管理会社報酬	15,516
為替取引執行会社報酬	6,432
名義書換代理人報酬	3,571
為替投資アドバイザー報酬	1,552
負債合計	1,690,278
純資産	\$ 49,476,065
純資産	
ブラジル・リアル・クラス	\$ 28,327,466
通貨セレクト・クラス	8,635,845
米ドル・クラス	12,512,754
	\$ 49,476,065
発行済み受益証券（口数）	
ブラジル・リアル・クラス	44,355,931
通貨セレクト・クラス	15,547,178
米ドル・クラス	17,194,217
受益証券1口当り純資産額	
ブラジル・リアル・クラス	\$ 0.639
通貨セレクト・クラス	\$ 0.555
米ドル・クラス	\$ 0.728

損益計算書

2017年10月31日に終了した年度

投資収益

配当収益（源泉徴収税 \$476, 213控除後）	\$ 1, 700, 122
受取利息	20, 120
投資収益合計	1, 720, 242

費用

運用会社報酬	438, 107
保管会社報酬	212, 392
会計および管理会社報酬	48, 933
専門家報酬	39, 004
為替取引執行会社報酬	21, 906
為替投資アドバイザー報酬	16, 315
受託会社報酬	11, 614
名義書換代理人報酬	11, 261
登録料	769
その他費用	122
費用合計	800, 423

投資純利益

919, 819

実現利益（損失）および評価益（損）：

実現利益（損失）：

証券投資	5, 648, 409
先物取引	105, 812
売建てオプション	(1, 781, 865)
外国為替取引および外国為替先渡契約	2, 854, 124
純実現利益	6, 826, 480

評価益（損）の純変動：

証券投資	7, 729, 617
売建てオプション	(204, 203)
先物取引	209, 377
外国為替換算および外国為替先渡契約	(1, 216, 779)
評価益の純変動	6, 518, 012

純実現・純評価益

13, 344, 492

運用による純資産の純増

\$ 14, 264, 311

投資明細表
2017年10月31日

株数	有価証券の明細	評価額
	普通株 (88.2%)	
	オーストラリア (2.0%)	
	銀行 (2.0%)	
7,200	Commonwealth Bank of Australia (a)	\$ 428,564
7,200	Macquarie Group, Ltd. (a)	542,951
	オーストラリア合計 (簿価 \$839,352)	971,515
	カナダ (1.2%)	
	銀行 (1.2%)	
8,900	Bank of Nova Scotia	574,228
	カナダ合計 (簿価 \$486,843)	574,228
	中国 (8.6%)	
	自動車 (1.0%)	
207,000	Guangzhou Automobile Group Co., Ltd. Class H	514,727
	銀行 (3.3%)	
916,000	Bank of China, Ltd. Class H	456,720
622,000	China Construction Bank Corp. Class H	554,888
753,000	Industrial & Commercial Bank of China, Ltd. Class H	597,435
		1,609,043
	石炭 (0.6%)	
128,500	China Shenhua Energy Co., Ltd. Class H	307,011
	商業サービス (0.3%)	
107,000	Jiangsu Expressway Co., Ltd. Class H	164,029
	電力 (0.4%)	
331,000	Huaneng Power International, Inc. Class H	221,464
	食品 (0.3%)	
180,000	Want Want China Holdings, Ltd.	147,197
	保険 (0.9%)	
217,000	PICC Property & Casualty Co., Ltd. Class H	430,006
	鉱業 (0.6%)	
926,000	Zijin Mining Group Co., Ltd. Class H	320,465
	石油・ガス (0.8%)	
284,000	CNOOC, Ltd.	386,588
	小売 (0.4%)	
70,600	Shanghai Pharmaceuticals Holding Co., Ltd. Class H	182,341
	中国合計 (簿価 \$3,957,978)	4,282,871

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α (毎月分配型)

株数	有価証券の明細	評価額
	フランス (8.1%)	
	アパレル (0.7%)	
1,200	LVMH Moet Hennessy Louis Vuitton SE	358,012
	自動車 (0.6%)	
3,000	Renault S. A.	297,552
	銀行 (1.6%)	
10,000	BNP Paribas S. A.	780,982
	コンピューター (0.6%)	
2,600	Capgemini SE	316,063
	エンジニアリング・建設 (1.3%)	
6,700	Vinci S. A.	656,024
	保険 (0.7%)	
11,200	AXA S. A.	338,320
	石油・ガス (1.0%)	
8,900	Total S. A.	496,319
	医薬品 (0.9%)	
4,600	Sanofi	435,614
	通信 (0.7%)	
21,100	Orange S. A.	346,216
	フランス合計 (簿価 \$3,430,081)	4,025,102
	ドイツ (4.8%)	
	化学 (1.1%)	
5,200	BASF SE	567,126
	家庭用品 (0.5%)	
2,100	Henkel AG & Co. KGaA	264,700
	保険 (0.8%)	
1,600	Allianz SE	371,572
	その他製造 (1.0%)	
3,400	Siemens AG	485,202
	医薬品 (0.5%)	
1,900	Bayer AG	247,237
	ソフトウェア (0.9%)	
3,700	SAP SE	420,945
	ドイツ合計 (簿価 \$1,869,439)	2,356,782
	香港 (1.2%)	
	総合持株会社 (0.5%)	
18,544	CK Hutchison Holdings, Ltd.	235,431
	不動産 (0.3%)	
20,044	CK Asset Holdings, Ltd.	164,811

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	評価額
	通信 (0.4%)	
20,500	China Mobile, Ltd.	205,872
	香港合計 (簿価 \$655,480)	606,114
	オランダ (2.9%)	
	銀行 (1.5%)	
39,600	ING Groep NV	731,654
	商業サービス (0.5%)	
4,000	Randstad Holding NV	246,131
	石油・ガス (0.9%)	
15,200	Royal Dutch Shell PLC Class A	477,472
	オランダ合計 (簿価 \$1,203,565)	1,455,257
	スペイン (0.7%)	
	ガス (0.7%)	
15,800	Gas Natural SDG S. A.	338,122
	スペイン合計 (簿価 \$306,698)	338,122
	スイス (1.3%)	
	食品 (0.3%)	
1,900	Nestle S. A.	159,922
	医薬品 (1.0%)	
2,000	Roche Holding AG	462,480
	スイス合計 (簿価 \$619,003)	622,402
	英国 (6.4%)	
	農業 (0.8%)	
9,900	Imperial Brands PLC	403,669
	銀行 (0.9%)	
47,600	HSBC Holdings PLC	464,154
	化粧品 / パーソナルケア (1.3%)	
11,100	Unilever NV	645,319
	電力 (0.2%)	
6,100	SSE PLC	111,949
	住宅建設 (0.4%)	
72,300	Taylor Wimpey PLC	191,541
	鉱業 (1.4%)	
14,600	Rio Tinto PLC	687,986
	医薬品 (0.6%)	
16,700	GlaxoSmithKline PLC	301,050
	プライベート・エクイティ (0.5%)	
17,500	3i Group PLC	223,328

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	評価額
	通信 (0.3%)	
45,700	Vodafone Group PLC	130,842
	英国合計 (簿価 \$3,129,181)	<u>3,159,838</u>
	米国 (51.0%)	
	広告 (0.5%)	
3,400	Omnicom Group, Inc.	228,446
	航空宇宙・防衛 (1.9%)	
3,600	Boeing Co.	928,728
	農業 (0.9%)	
6,900	Altria Group, Inc.	443,118
	航空 (0.9%)	
8,700	Delta Air Lines, Inc.	435,261
	自動車 (0.6%)	
6,900	General Motors Co.	296,562
	自動車部品 (0.6%)	
1,600	Lear Corp.	280,944
	銀行 (4.7%)	
13,000	Citigroup, Inc.	955,500
200	Goldman Sachs Group, Inc.	48,496
9,500	JPMorgan Chase & Co.	955,795
7,800	Morgan Stanley	390,000
		<u>2,349,791</u>
	飲料 (0.9%)	
4,000	PepsiCo, Inc.	440,920
	バイオテクノロジー (1.2%)	
1,800	Amgen, Inc.	315,396
4,000	Gilead Sciences, Inc.	299,840
		<u>615,236</u>
	化学 (1.6%)	
5,600	DowDuPont, Inc.	404,936
3,800	LyondellBasell Industries NV Class A	393,414
		<u>798,350</u>
	商業サービス (0.4%)	
1,500	ManpowerGroup, Inc.	184,920
	コンピューター (4.1%)	
9,400	Apple, Inc.	1,588,976
5,100	Western Digital Corp.	455,277
		<u>2,044,253</u>

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	評価額
	化粧品／パーソナルケア (0.6%)	
3,500	Procter & Gamble Co.	302,190
	総合金融サービス (4.4%)	
4,200	American Express Co.	401,184
5,900	Discover Financial Services	392,527
9,200	Mastercard, Inc. Class A	1,368,684
		2,162,395
	電力 (1.4%)	
23,000	CenterPoint Energy, Inc.	680,340
	ヘルスケアサービス (3.0%)	
3,500	Anthem, Inc.	732,235
3,500	UnitedHealth Group, Inc.	735,770
		1,468,005
	保険 (2.0%)	
11,800	Aflac, Inc.	989,902
	メディア (1.5%)	
10,500	Comcast Corp. Class A	378,315
3,800	Time Warner, Inc.	373,502
		751,817
	その他製造 (1.9%)	
12,000	Eaton Corp. PLC	960,240
	石油・ガス (2.6%)	
5,800	Chevron Corp.	672,162
2,000	Exxon Mobil Corp.	166,700
5,400	Valero Energy Corp.	426,006
		1,264,868
	医薬品 (3.1%)	
3,400	AbbVie, Inc.	306,850
4,400	Johnson & Johnson	613,404
17,500	Pfizer, Inc.	613,550
		1,533,804
	小売 (4.0%)	
4,500	CVS Health Corp.	308,385
5,800	Home Depot, Inc.	961,524
2,300	McDonald's Corp.	383,893
3,700	Wal-Mart Stores, Inc.	323,047
		1,976,849

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株 α（毎月分配型）

株数	有価証券の明細	純資産に 占める比率	評価額
	半導体 (3.7%)		
16,200	Applied Materials, Inc.		914,166
3,400	Broadcom, Ltd.		897,294
			<hr/> 1,811,460 <hr/>
	ソフトウェア (3.2%)		
12,100	Microsoft Corp.		1,006,478
11,600	Oracle Corp.		590,440
			<hr/> 1,596,918 <hr/>
	通信 (1.3%)		
11,700	AT&T, Inc.		393,705
8,100	Cisco Systems, Inc.		276,615
			<hr/> 670,320 <hr/>
	米国合計 (簿価 \$21,068,262)		<hr/> 25,215,637 <hr/>
	普通株合計 (簿価 \$37,565,882)		<hr/> 43,607,868 <hr/>
	元本		
	短期投資 (5.5%)		
	ケイマン諸島 (0.0%)		
	定期預金 (0.0%)		
	Brown Brothers Harriman & Co.		
JPY 88	−0.24% due 2017/11/ 1		1
HKD 35	0.01% due 2017/11/ 1		5
GBP 10	0.05% due 2017/11/ 1		13
AUD 346	0.49% due 2017/11/ 1		265
	定期預金合計		<hr/> 284 <hr/>
	ケイマン諸島合計 (簿価 \$284)		<hr/> 284 <hr/>
	米国 (5.5%)		
	定期預金 (5.5%)		
	Citibank N. A.		
USD 2,734,974	0.60% due 2017/11/ 1		2,734,974
	定期預金合計		<hr/> 2,734,974 <hr/>
	米国合計 (簿価 \$2,734,974)		<hr/> 2,734,974 <hr/>
	短期投資合計 (簿価 \$2,735,258)		<hr/> 2,735,258 <hr/>
	投資総額 (簿価 \$40,301,140)	93.7%	46,343,126
	負債を超過する現金およびその他の資産	6.3	3,132,939
	純資産	<hr/> 100.0% <hr/>	<hr/> 49,476,065 <hr/>

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。
(a) コールオプションを売建てした証券。

2017年10月31日現在、以下に開示している先物取引および売建てオプションのために \$3,275,948の現金をブローカーが保有しています。

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

2017年10月31日現在の売建て株式オプション（純資産の-0.0%）：

明細	行使価格	満期日	建玉数	受取プレミアム	評価額
Call - Commonwealth Bank of Australia	\$ 80.00	2017/11/23	70	\$ (2,283)	\$ (1,449)
Call - Macquarie Group, Ltd.	96.00	2017/11/23	40	(1,765)	(7,959)
				\$ (4,048)	\$ (9,408)

2017年10月31日現在の売建てインデックスオプション（純資産の-0.9%）：

明細	行使価格	満期日	建玉数	受取プレミアム	評価額
Call - Euro Stoxx 50	\$ 3,725.00	2018/1/19	230	\$ (72,733)	\$ (139,328)
Call - FTSE 100 Index	7,650.00	2018/1/19	30	(16,522)	(16,732)
Call - Hang Seng China Enterprises Index	12,200.00	2017/11/29	65	(22,660)	(11,664)
Call - S&P 500 Index	2,600.00	2018/1/19	107	(246,625)	(292,217)
				\$ (358,540)	\$ (459,941)

2017年10月31日現在の先物取引（純資産の0.4%）：

ポジション	明細	限月	建玉数	評価益
Long	Euro Stoxx 50 Futures	2017年12月	27	\$ 51,269
Long	NASDAQ 100 E-Mini Futures	2017年12月	12	85,405
Long	S&P 500 E-Mini Futures	2017年12月	13	72,703
				\$ 209,377

2017年10月31日現在のブラジル・レアル・クラスの外国為替先渡契約（純資産の-1.6%）：

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
BRL	Citibank N. A.	1,836,679	2017/11/16	AUD	741,840	\$ —	\$ (8,497)	\$ (8,497)
BRL	Citibank N. A.	1,139,660	2017/11/16	CHF	348,075	—	(1,885)	(1,885)
BRL	Citibank N. A.	16,726,612	2017/11/16	EUR	4,438,114	—	(72,109)	(72,109)
BRL	Citibank N. A.	5,098,510	2017/11/16	GBP	1,213,096	—	(56,494)	(56,494)
BRL	Citibank N. A.	8,631,726	2017/11/16	HKD	21,194,894	—	(84,201)	(84,201)
BRL	Citibank N. A.	60,508,807	2017/11/16	USD	19,037,489	—	(581,664)	(581,664)
						\$ —	\$ (804,850)	\$ (804,850)

2017年10月31日現在の通貨セレクト・クラスの外国為替先渡契約（純資産の-0.2%）：

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
BRL	Citibank N. A.	90,178	2017/11/16	AUD	36,423	\$ —	\$ (417)	\$ (417)
BRL	Citibank N. A.	55,955	2017/11/16	CHF	17,090	—	(93)	(93)
BRL	Citibank N. A.	821,276	2017/11/16	EUR	217,902	—	(3,530)	(3,530)
BRL	Citibank N. A.	250,330	2017/11/16	GBP	59,561	—	(2,774)	(2,774)
BRL	Citibank N. A.	423,814	2017/11/16	HKD	1,040,620	—	(4,129)	(4,129)
BRL	Citibank N. A.	2,970,954	2017/11/16	USD	934,709	—	(28,537)	(28,537)
IDR	Citibank N. A.	367,158,524	2017/11/16	AUD	34,714	428	—	428
IDR	Citibank N. A.	227,834,195	2017/11/16	CHF	16,288	425	—	425
IDR	Citibank N. A.	3,343,526,428	2017/11/16	EUR	207,673	4,135	—	4,135
IDR	Citibank N. A.	1,019,087,154	2017/11/16	GBP	56,766	—	(360)	(360)
IDR	Citibank N. A.	1,726,896,479	2017/11/16	HKD	991,800	43	—	43

通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型）

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
IDR	Citibank N. A.	12,092,181,754	2017/11/16	USD	890,828	\$ —	\$ (271)	\$ (271)
INR	Citibank N. A.	1,869,634	2017/11/16	AUD	36,661	707	—	707
INR	Citibank N. A.	1,160,123	2017/11/16	CHF	17,201	606	—	606
INR	Citibank N. A.	17,025,952	2017/11/16	EUR	219,327	6,681	—	6,681
INR	Citibank N. A.	5,189,368	2017/11/16	GBP	59,951	324	—	324
INR	Citibank N. A.	8,792,667	2017/11/16	HKD	1,047,164	1,260	—	1,260
INR	Citibank N. A.	61,578,034	2017/11/16	USD	940,894	8,028	—	8,028
MXN	Citibank N. A.	498,373	2017/11/16	AUD	33,944	—	(38)	(38)
MXN	Citibank N. A.	309,237	2017/11/16	CHF	15,927	132	—	132
MXN	Citibank N. A.	4,538,607	2017/11/16	EUR	203,076	—	(109)	(109)
MXN	Citibank N. A.	1,383,546	2017/11/16	GBP	55,512	—	(1,613)	(1,613)
MXN	Citibank N. A.	2,342,459	2017/11/16	HKD	969,633	—	(2,167)	(2,167)
MXN	Citibank N. A.	16,417,597	2017/11/16	USD	871,149	—	(15,176)	(15,176)
RUB	Citibank N. A.	1,548,795	2017/11/16	AUD	34,164	291	—	291
RUB	Citibank N. A.	961,161	2017/11/16	CHF	16,029	340	—	340
RUB	Citibank N. A.	14,104,591	2017/11/16	EUR	204,383	2,897	—	2,897
RUB	Citibank N. A.	4,299,226	2017/11/16	GBP	55,867	—	(710)	(710)
RUB	Citibank N. A.	7,284,008	2017/11/16	HKD	975,968	—	(565)	(565)
RUB	Citibank N. A.	51,012,730	2017/11/16	USD	876,729	—	(4,504)	(4,504)
TRY	Citibank N. A.	132,523	2017/11/16	AUD	45,964	—	(477)	(477)
TRY	Citibank N. A.	82,234	2017/11/16	CHF	21,566	—	(84)	(84)
TRY	Citibank N. A.	1,206,861	2017/11/16	EUR	274,985	—	(4,025)	(4,025)
TRY	Citibank N. A.	367,915	2017/11/16	GBP	75,169	—	(3,366)	(3,366)
TRY	Citibank N. A.	623,201	2017/11/16	HKD	1,312,780	—	(4,830)	(4,830)
TRY	Citibank N. A.	4,365,099	2017/11/16	USD	1,179,662	—	(34,775)	(34,775)
						\$ 26,297	\$ (112,550)	\$ (86,253)

2017年10月31日現在の米ドル・クラスの外国為替先渡契約（純資産の0.1%）：

買い	取引相手	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益（損）
USD	Citibank N. A.	247,357	2017/11/16	AUD	317,405	\$ 4,023	\$ —	\$ 4,023
USD	Citibank N. A.	153,427	2017/11/16	CHF	148,940	3,871	—	3,871
USD	Citibank N. A.	2,252,025	2017/11/16	EUR	1,899,053	38,050	—	38,050
USD	Citibank N. A.	686,368	2017/11/16	GBP	519,080	—	(3,221)	(3,221)
USD	Citibank N. A.	1,162,542	2017/11/16	HKD	9,067,266	212	—	212
						\$ 46,156	\$ (3,221)	\$ 42,935

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル
BRL	—	ブラジル・レアル
CHF	—	スイス・フラン
EUR	—	ユーロ
GBP	—	英ポンド
HKD	—	香港ドル
IDR	—	インドネシア・ルピア
INR	—	インド・ルピー
JPY	—	日本円
MXN	—	メキシコ・ペソ
RUB	—	ロシア・ルーブル
TRY	—	トルコ・リラ
USD	—	米ドル

<補足情報>

当ファンド（通貨選択型ダイワ／ミレーアセット・グローバル好配当株α（毎月分配型））が投資対象としている「ダイワ・マネースtock・マザーファンド」の決算日（2017年12月11日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの第35期の決算日（2018年5月21日）現在におけるダイワ・マネースtock・マザーファンドの組入資産の内容等を46ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネースtock・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2017年11月22日から2018年5月21日まで)

買 付		売 付		
銘	柄	金 額	銘	柄
		千円		金 額
				千円
723	国庫短期証券 2018/3/5	220,001		
707	国庫短期証券 2017/12/11	130,001		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

2018年5月21日現在、有価証券等の組み入れはありません。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2017年12月11日)

(計算期間 2016年12月10日～2017年12月11日)

ダイワ・マネースtock・マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

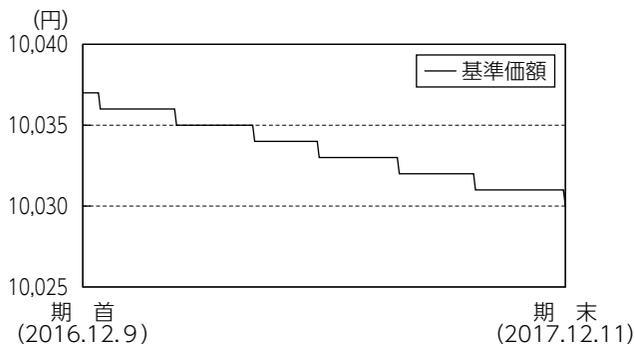
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 率	
	円	騰 落 率	組 入 比 率	%
(期首)2016年12月9日	10,037	-	-	29.1
12月末	10,036	△0.0	-	-
2017年1月末	10,036	△0.0	31.1	-
2月末	10,035	△0.0	25.2	-
3月末	10,035	△0.0	-	-
4月末	10,034	△0.0	35.6	-
5月末	10,034	△0.0	6.4	-
6月末	10,033	△0.0	0.6	-
7月末	10,033	△0.0	0.1	-
8月末	10,032	△0.0	-	-
9月末	10,032	△0.0	-	-
10月末	10,031	△0.1	-	-
11月末	10,031	△0.1	-	-
(期末)2017年12月11日	10,030	△0.1	-	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,037円 期末：10,030円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券(3カ月物)の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	-円
有価証券取引税	-
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	国債証券	116,573,085	(128,940,000)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年12月10日から2017年12月11日まで)

		当 期		期	
		買	付	売	付
銘	柄	金 額	金 額	銘	柄
		千円	千円		
645	国庫短期証券 2017/2/20	17,010,400			
657	国庫短期証券 2017/4/17	10,150,199			
652	国庫短期証券 2017/3/27	9,790,078			
642	国庫短期証券 2017/2/6	9,700,144			
659	国庫短期証券 2017/4/24	9,120,282			
651	国庫短期証券 2017/3/21	7,630,194			
669	国庫短期証券 2017/6/12	6,970,248			
644	国庫短期証券 2017/5/12	6,690,300			
638	国庫短期証券 2017/1/16	5,120,041			
660	国庫短期証券 2017/5/1	4,590,081			

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネースtock・マザーファンド

■組入資産明細表

当期末における有価証券等の組み入れはありません。

■投資信託財産の構成

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	30,906,278	100.0
投資信託財産総額	30,906,278	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年12月11日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	30,906,278,899円
コール・ローン等	30,906,278,899
(B) 負債	799,000,000
未払解約金	799,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	30,107,278,899
元本	30,015,878,475
次期繰越損益金	91,400,424
(D) 受益権総口数	30,015,878,475口
1万口当り基準価額(C/D)	10,030円

* 期首における元本額は42,294,564,193円、当期中における追加設定元本額は17,178,092,718円、同解約元本額は29,456,778,436円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米国担保貸付債権ファンド (為替ヘッジあり) 3,021,993円、ダイワ米国担保貸付債権ファンド (為替ヘッジなし) 1,018,149円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-07 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-09 9,963円、ダイワ米国バンクローン・ファンド (為替ヘッジあり) 2014-11 9,962円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック-947,268円、ダイワ/ミレアセット・インド株式ファンド-インドの匠-29,910,270円、新興国ソブリン・豪ドルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ブラジルリアルファンド (毎月決算型) 999円、新興国ソブリン・ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 999円、US 短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/毎月決算型) 102,434円、US 短期高利回り社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,994円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド - ロボテック (為替ヘッジあり) 39,849円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) - (為替ヘッジあり) 3,985円、ダイワ上場投信-日経平均レバレッジ・インデックス3,969,366,810円、ダイワ上場投信-日経平均ダブルインパース・インデックス5,902,244,309円、ダイワ上場投信-TOP I Xレバレッジ (2倍) 指数1,105,650,011円、ダイワ上場投信-TOP I Xダブルインパース (-2倍) 指数821,890,786円、ダイワ上場投信-日経平均インパース・インデックス6,073,206,032円、ダイワ上場投信-TOP I Xインパース (-1倍) 指数5,071,127,230円、ダイワ上場投信-JPX日経400レバレッジ・インデックス383,378,807円、ダイワ上場投信-JPX日経400インパース・インデックス5,200,107,448円、ダイワ上場投信-JPX日経400ダブルインパース・インデックス205,174,656円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-07 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2017-06 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ米国投資法人債ファンド (部分為替ヘッジあり) 2016-10 997円、ダイワ・ブルベア・セレクト マネー・ポートフォリオ28,215,782円、ダイワ・ブルベア・セレクト ドル高円安ポートフォリオ104,220,911円、ダイワ・ブルベア・セレクト 円高ドル安ポートフォリオ49,706,154円、ダイワ日本国債15-20年ラダー型ファンド・マネー

ポートフォリオ - S L トレード-641,089,307円、ダイワ/モルガン・スタンレー新興4カ国不動産関連ファンド-成長の権音 (つちおと) -5,020,480円、ダイワ/ハリス世界厳選株ファンド・マネー・ポートフォリオ206,680,116円、ダイワ・アセアン内需関連株ファンド・マネー・ポートフォリオ126,940,913円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 豪ドル・コース (毎月分配型) 4,184,518円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 12,952,078円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンドII 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 4,981,569円、ダイワUS 短期ハイ・イールド社債ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 9,957円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ米国バンクローン・オープン (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジあり) 997円、ダイワ新グローバル・ハイブリッド証券ファンド (為替ヘッジなし) 997円、ダイワ/ミレアセット垂細垂株式ファンド 9,958,176円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり 49,806円、<奇数月定額払出型>ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし 49,806円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 米ドル・コース 4,980,080円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) ブラジル・リアル・コース12,948,208円、通貨選択型ダイワ/ミレアセット・グローバル好配当株α (毎月分配型) 通貨セレクト・コース3,685,259円、ロボット・テクノロジ関連株ファンド (年1回決算型) - ロボテック (年1回) -100,588円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジあり (毎月分配型) 399,083円、ダイワ先進国リートα 為替ヘッジなし (毎月分配型) 99,771円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 円ヘッジコース (毎月分配型) 399,083円、通貨選択型ダイワ先進国リートα 通貨セレクトコース (毎月分配型) 99,771円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジあり) 2,088,438円、ダイワ/ミレアセット・グローバル・グレートコンシューマー株式ファンド (為替ヘッジなし) 1,012,911円、ダイワ/ミレアセット・アジア・セクターリーダー株ファンド10,009,811円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 99,691円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 398,764円、ダイワ日本株ストラテジーα (通貨選択型) - ジャパン・トリプルリターンズ- 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,993,820円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 日本円・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 豪ドル・コース499,994円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 ブラジル・リアル・コース1,496,804円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 米ドル・コース9,976,045円、通貨選択型ダイワ米国厳選株ファンド - イーグルアイII - 予想分配金提示型 通貨セレクト・コース2,001,563円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,030円です。

■損益の状況

当期 自2016年12月10日 至2017年12月11日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 21,002,641円
受取利息	△ 3,317,956
支払利息	△ 17,684,685
(B) 有価証券売買損益	△ 4,086
売買損	△ 4,086
(C) その他費用	△ 329,559
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 21,336,286
(E) 前期繰越損益金	155,223,882
(F) 解約差損益金	△ 99,854,368
(G) 追加信託差損益金	57,367,196
(H) 合計(D + E + F + G)	91,400,424
次期繰越損益金(H)	91,400,424

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。